

「おしごとパレット」



～運営と資金調達に向けた取組～



＼ 豊かな自然 前向きな暮らし ／

一般社団法人豊前生涯活躍地域づくり協議会

＼ 高年齢者や障がい者、子育て中の方、学生などが ＼

仕事を通じて活躍できる場を創出する

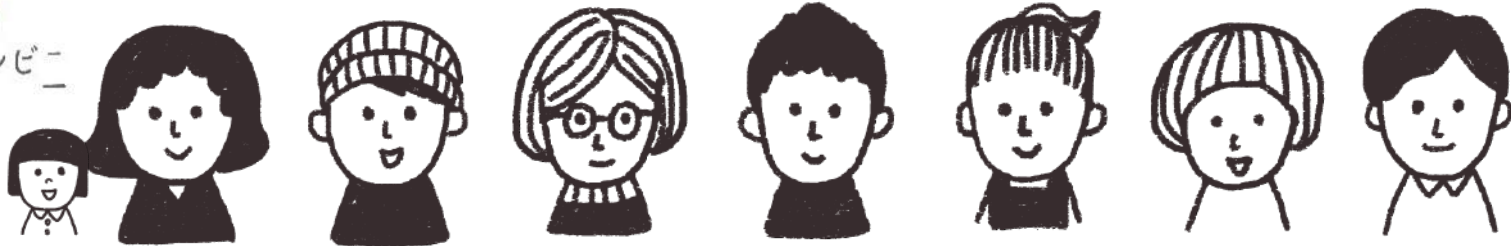
学び・働き・活躍したい方の
ワンストップ窓口

多様なニーズに応えられる
しごと探しとマッチング

交流の機会の創出

就労希望者のスキルアップ


しごとコンビ



協議会組織について

2022.7.28

任意団体
として発足

- ・まち・ひと・しごと有識者会議+社会福祉協議会+シルバー人材センター+職業訓練センター

2022.10.20

一般社団法人
としてスタート

- ・組織の機動力・自由度を上げるため一般社団法人化
- ・コーディネーター採用にも必要と判断

2023.4.1

地域再生推進法人
に認定

- ・行政のパートナー組織としてお墨付きをもらった
- ・地域おこし協力隊の出向受け入れへ

代表理事と理事の2名で発足
採用活動等を経て、現在は従業員1名と出向1名のコーディネーター在席



協議会の目の前にある壁

人が足りない

- 協議会専任で実働できるのはコーディネーターのみ。

時間が足りない

- 1年目はほぼ準備期間
- 少しずつ浸透しているけれど、現状でもまだまだ周知広報も頑張っている。

知識が足りない

- 地域の実情や雇用を取り巻く情勢の的確な把握 → 臨機応変な対応に必要
- 雇用を取り巻く関係法令の把握や、インボイス対応などの税関係の対応など

お金が足りない（収益事業）

- 今後の継続も見据えて一般社団法人化。これに伴う経費の支出が発生。

資金調達に必要なだと感じていること

仕事を超える価値を提供し、
なくてはならない組織として認知されること

認知度が
まだまだ低い

仕事の整理・分解
できる人をマッチング

新しい価値を発見して、
説明・説得
事例をたくさん作る

人手不足

仕事ができる
人が少ない

出来ないことがあっても
相談し合う。
その先に新しい取組が
生まれていく

スキルアップのセミナー
をして自信をつける
ハードルを低くできる仕
事からやってみる

出来ない
こともたく
さんある



資金調達の現状と今後の考え方

4つの柱	現在の状況	現在の課題	今後の対策
しごと探しとマッチング	4月から本格稼働	単発業務が多い 1件ごとに手間がかかる	定期業務や単価の高い仕事を ベースにしてみる 手間とコストのバランスを取って いく
ワンストップ窓口	4月から本格稼働	窓口来庁者は増えてきたが、対 応に苦慮することも増えてきた	関係機関との連携強化（ハ ローワークとの連携含む） ワンストップで来る人が増えれば 増えるほど、パレットの存在意義 が増す
就労希望者のスキル アップ	4月から本格稼働	月1回ペースで、登録者で無料セ ミナーを提供中 （電話対応、ライティング等）	スキルアップ講座の質を向上し、 企業の社員研修としての活用 などを模索（企業協賛金の可 能性模索）
交流の機会の創出	10月に登録者主催のイベ ント開催 12月パレットと商工会議所 連携したイベント開催予定	コーディネーターによる支援に頼る 部分が多かった	パレット以外にも登録者や団体 との協働主催イベントなどを積 み重ねる（いずれは参加料を 徴収する可能性模索）

＼こんなおしごととできました！／



シリーズ **SDGs Vol.22** 私たちと私たちの大切な人が持続可能であるために。豊前から始める、最初の第一歩。

豊前のおしごと 親子de体験隊

取材先「大分製紙株式会社 豊前工場」

10月から同シリーズがリニューアル！ 豊前市在住の親子記者が、市内の様々な企業や団体等取材した記事を掲載していきます。初回は、井上貴絵さん・結博（まひろ）くん親子です。



トイレットペーパー1万5000個分のジャンボロール
お札の切れ端もリサイクル！

「粉塵まで余すことなく再利用しているのが素晴らしい。"かえり生えないように、牛乳パックはしっかり洗ってから回収に出そう"とみんなに伝えたいですね」（貴絵さん）。「大きいトイレットペーパーの前で写真を撮ったよ！楽しかった！」（結博くん）

牛乳パックも捨てずにリサイクルを！ 古紙再生のトイレットペーパー工場へ

今回私たちは、地元でおなじみのトイレットペーパーを手がける「大分製紙株式会社 豊前工場」を取材。工場に入る機会はなかなかなかったので、色々見て、聞いてきましたよ。

“廃棄物ゼロ”を目指す色々な取組

まず、工場の裏に積み上げられた原料古紙の量にびっくり。これらがトイレットペーパーとしてまた役に立つのは嬉しいことですね。作る途中で出る“切れ端”は再度原料にし、ゴミも固形燃料にしているとのこと。「廃棄物ゼロに近い！」と感じました。



再利用までの流れを体験学習



工場の見学後は再生紙づくりを体験。ミキサーで牛乳パックと水と混ぜてザルでこし、水気を切ってレンジで加熱。しっかりした紙が完成しました。再生の流れを復習できてよかったです。息子は、再生紙でおばあちゃんへ暑中見舞いを書くことにしようです。

目指すは、一石N鳥！



＜豊前市からの依頼＞

- ・SDGsの普及啓発
- ・市民参加での啓発活動

＜パレットとしての整理＞

- ・おしごとパレットでの仕事創出（親子記者・写真撮影）
- ・この記事を通じた業務実施者のスキルアップ・PR（仕事を行う登録者のメリット創出）
- ・地域の仕事を市民に伝えていく（事業者の持っている課題感へのアプローチ）
- ・おしごとパレット関係人口の拡大（＝今後の仕事創出の可能性を拡大する）

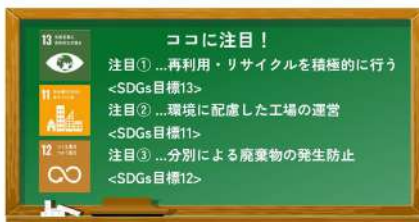


案内人
「緑の地球を子どもたちに」をスローガンに掲げ、仕事に取り組んでいます！と生産管理課・営業課長・時田博昭さん

親子記者
親子記者の井上貴絵さんと結博くん（小1）

SDGs 見つけた！

昨今発生している川の氾濫の原因となっている豪雨は、ごみ処理場での焼却による二酸化炭素（CO₂）がもたらす地球温暖化が影響しています。大分製紙さんはCO₂を出さないため、使用済み牛乳パックや古紙を余すことなく再利用してトイレットペーパーにしています。パルプ生産で連想される木の伐採を抑えられるよう取り組んでいます。今回参加された井上さん親子のように、各ご家庭でもごみの分別ルールに興味をもって取り組んでほしいですね。



取材協力 大分製紙 豊前工場 ☎0979-83-2101
<http://www.oita-seishi.com/>



撮影 ひなたぼっこPhoto (Instagram @hinatabocco.photo)

※取材中の動画を「おしごとパレット」のInstagram (@oshigotopalette) で公開中



取材協力 ㈱二コ日総プライム NNPシリーズSDGs連載担当 水谷洋司・角田雅信・岩崎裕子・宮川満希・二塚正明

■現在、取材を希望される企業・団体および、取材に行つて記事を書いてみたいという親子記者を募集。

資金調達も含め



運営に必要なだと感じていること

仲間を増やしていくこと

お金が
ない

人も時間
もない

理解が
得られない

「豊前に関わる人
たちの活躍」を
とにかく説明！
いろんな仲間にも
協力してもらって。

お金以外の
サポートでカバー
いただけることも！

協議会事務局だけ
でやろうとしない！
地域内外、官民、
仲間を増やそう！

otonaおしごととパレット



将来、
焼き鳥屋さんになりたい！！



作るの大変だけど…
美味しい焼き鳥になるんだね！

登録者主催の交流イベント

ママさんのイベント
高齢者層の方が裁縫でコラボ
英会話の先生や写真撮影もコラボ
登録者さんのスキル発揮！

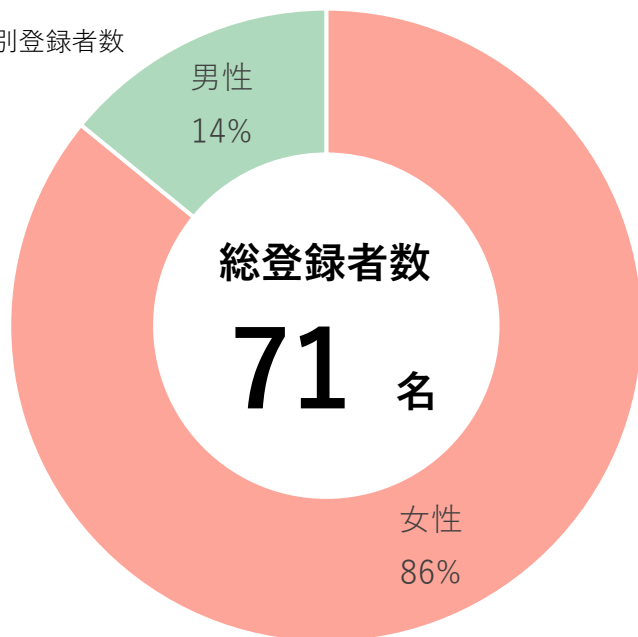


おしごとパレットを通じて
知り合った登録者さんと
事業者さんがコラボ
新しい起業への一歩になるかも？

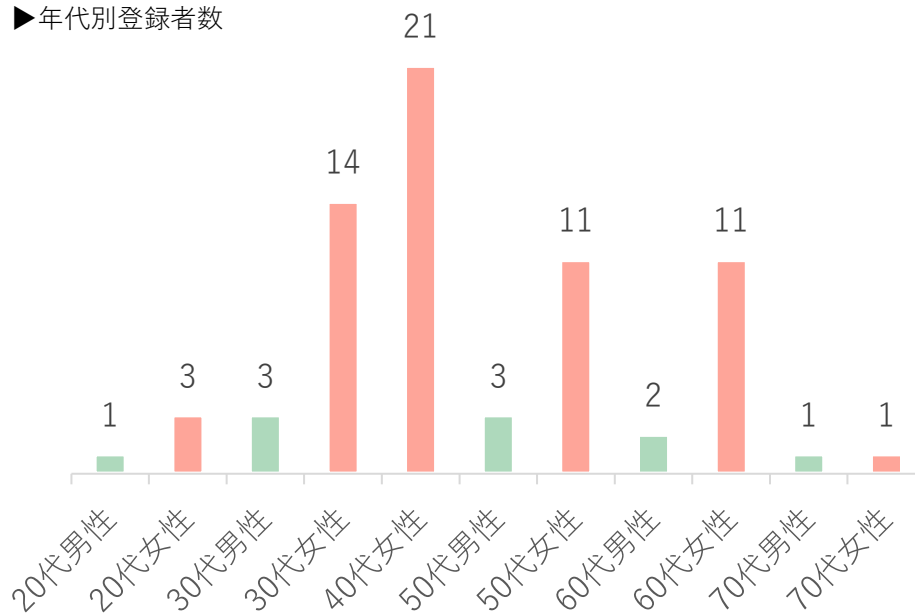


●登録者

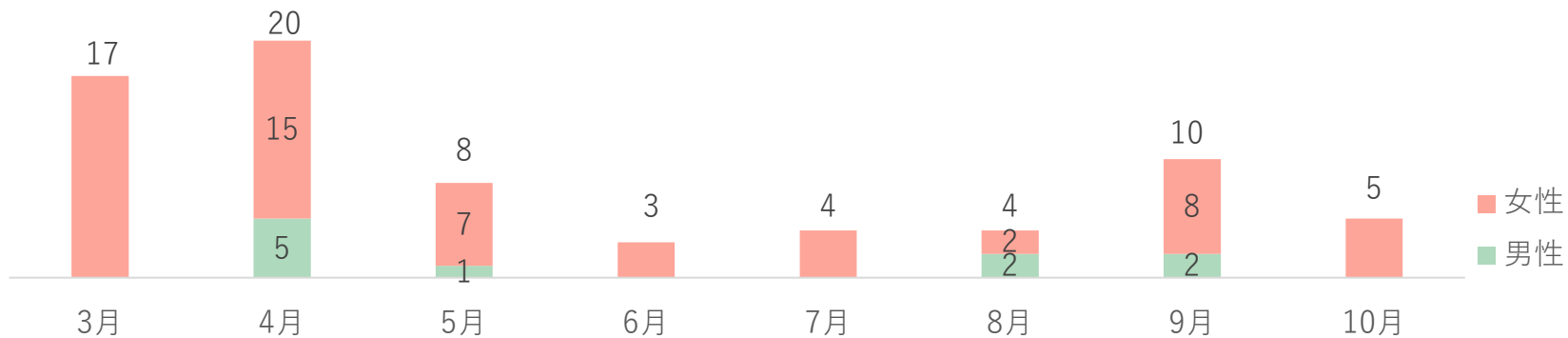
▶男女別登録者数



▶年代別登録者数



▶月別登録者数



しごとに携わった人たち（住民の方々）の声



募集チラシを見て、「こんなしくみができたならやってみたい!」と思い、すぐに登録しました。これまでに、封入作業、モデル、ライター、カメラ撮影など、幅広い仕事にチャレンジしました。いろんなことに挑戦したかったので、とても満足しています。子連れOKの仕事があるのも嬉しかったですし、しごとを通して地元の人とのつながりができたのも良かったです。

年齢が上がるにつれ、選べる職種は少なくなってしまいます。おしごとパレットだったら、いろいろなおしごとが体験できそうと思い、登録してみました。5月に登録して、封入作業と焼き鳥の串刺しの2種の仕事を実施しました。いずれもいろんな方とお話したり、協力したりしながら、楽しく作業することができました。しごとを通じて、これまで知らなかった人たちと新しい出会いがあるのも嬉しいです。



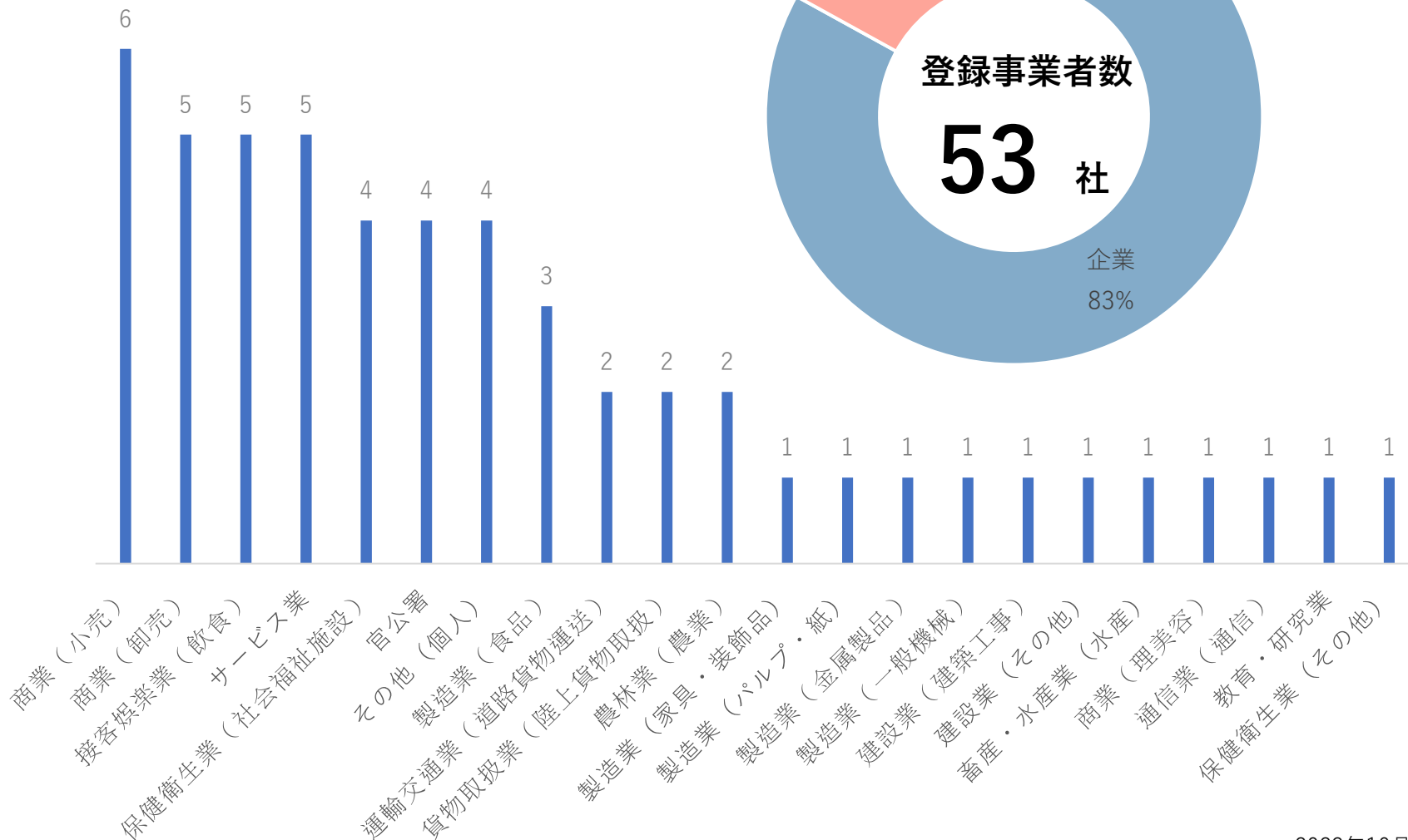
先日、親子記者として地元農家の取材をする仕事を実施しました。親子で“しごと”ができたのは、どちらにとっても良い経験でした。「就職する」のはハードルが高いですが、業務委託でいろいろなしごとが単発で体験できるのは、子育て世代のママにとってはありがたいですね。ここでの経験から、自分の好きな仕事を見つけられたらいいなと思っています。



●登録事業者

▶業種別登録事業者数

▶属性別登録事業者数



しごとを依頼した方（事業所など）の声



＼「イベント販売」を依頼しました／



お好み焼き酒場 あき
代表 緒方 利彰 様

現在は一人でお店を回しているため、イベントの時など、人手が足りなくて困る時があります。そこで、必要な時だけ業務を依頼できるこのシステムを利用させていただきました。祭りで焼きそばを販売するおしごとでしたが、商品補充に専念できて、とても助かりました。「人を雇ったの？」と聞かれた際には、このシステムを説明し、お勧めしています。

＼「シール貼り」を依頼しました／



(有)アトリエ優貴
代表取締役 山崎 由紀 様

お客さんへのダイレクトメールの宛名シール貼りのおしごとをお願いしました。こちらを「おしごとパレット」に依頼することで、店頭での接客に集中できているので、大変助かっています。他にも、新たに挑戦したい取り組みがあるのですが、それを得意にしている方に依頼できたらと考えています。

＼「ポスティング」を依頼しました／



トラコヤ
副代表 林 輝彰 様

キッチンカーのイベント出店の際に、会場周辺にチラシ配布のおしごとを依頼しました。利用手続きも簡単で、「おしごとパレット」のスタッフがスムーズに進めてくれました。自分たちだけでは手が回らない仕事を地元の市民の方々に委託できる。これは大変便利ですし、また、地域貢献にもなる取り組みだと感じています。